

学校自己評価表

学校法人セムイ学園 東海医療工学専門学校

評価対象期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

目次

基準1 教育理念・目的・育成人材像等・・・1	基準6 教育環境・・・6
基準2 学校運営・・・2	基準7 学生の募集と受け入れ・・・7
基準3 教育活動・・・3	基準8 財務・・・8
基準4 学修成果・・・4	基準9 法令等の遵守・・・9
基準5 学生支援・・・5	基準10 社会貢献・地域貢献・・・10

基準1 教育理念・目的・育成人材像等

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
1-1	学校が教育を行う理念・目的・育成人材像などが、明確に定められ、実現するための具体的な計画・方法を持っているか	3	<p>《 教育理念 》</p> <p>人のいのちを守り、社会に貢献したいという強い信念を育てる</p> <p>《 育成人材像 》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国の公的組織（消防・警察・自衛隊など）に求められる優秀な救急救命士 2. 救急救命士として必要な知識と技術を学ぶ上で必要となる、言葉や表現、社会に関する基礎的学力を有する者
1-2	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	3	<p>《 教育目標 》</p> <p>救急救命士は病院前救護活動に従事するのに際し、自らの社会的役割を認識しつつ、傷病者に対して適切に対応できるよう、基本的な能力を身につけること。</p> <p>また主な就職先である消防職員として国民の期待に応えていくために必要な努力を惜しまず、磨きをかけていく「自覚」を教育していく。</p>
1-3	理念・目的・育成人材像等は、教職員に周知され、また学外にも広く公表されているか	3	<p>東海医療工学専門学校 救急救命科における「3つのポリシー」として下記の内容を掲げ、教務室内掲示板、ホームページなどで幅広く周知している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針） 2. カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針） 3. アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）
<p>[評価] ※ 4:適切 3: ほぼ適切 2.やや不適切 1.不適切</p>			

基準2 学校運営

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
2-1	人事、給与に関する規程等は整備されているか。	4	整備されている。就業規則、賃金規程等の諸規定は、学内サーバーの共有フォルダに保存されており、教職員が閲覧可能となっている。
2-2	学校の目的・目標を達成するための事業計画が定められており、学校は事業計画に沿って運営されているか	3	事業計画については、各校及び法人本部で作成し、評議員会及び理事会で意思決定されている。10月に事業計画の中間報告を行い、事業計画の進捗状況などについて報告と協議を行っている。新型コロナウイルスの影響により、教員研修など実施できなかった。
2-3	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	4	法人全体の重要事項については、理事会・評議員会が組織され、意思決定を行っている。また、毎月経営会議を開催し、学校経営に係る事項や不定期に発生する重要事項について、協議し意思決定がなされている。
2-4	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	教育活動等の情報公開については、文部科学省の定めるガイドラインに基づき、学園のホームページにおいて情報公開に取り組んでいる。
[評価] ※ 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切			

根拠資料

- ・セムイ学園ホームページ <http://www.tokai-med.ac.jp>
- ・令和2年度 セムイ学園 事業計画

基準3 教育活動

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
3-1	教育目標・育成人材像は明確になっているか	3	指定規則、指導要領、救急救命士教育施設協議会の教育方針および教育目標に準じ、明確化している。
3-2	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	平成 29 年度より職業実践教育課程認定校となり、愛知医科大学病院、岡崎市民病院より外部関係者による評価実施している。
3-3	教育課程は、適切に編成されているか(体系性)	3	1 年次に基礎医学教育、2 年次に応用医学の教育カリキュラムを編成し、各教科の教育順序は内容を吟味し、理解度で決定している。
3-4	各科目はカリキュラムの中で適当な位置付けをされているか	3	厚生労働省指定カリキュラム・シラバスに準じて教授している。
3-5	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	学則に基づく成績評価・単位認定を実施し、進級判定会議・卒業判定会議で承認する経緯で厳格、公正に判断している。
3-6	進級、卒業の基準は明確になっているか	4	上記同様。
3-7	教員の教授力(インストラクションスキル)を向上させる研修を行っているか	4	救急救命士教育施設協議会主催の教員研修会に参加し、その他にもスキルアップセミナーへの参加を奨励している。 また遠隔講義などの独自の教育研究を救命士学会に貢献している。
3-8	授業評価の実施・評価体制はあるか	3	年 2 回の学生授業アンケートを集計し、授業評価に応じた各講師へのフィードバックを実施するとともに教育環境の整備・改善を図る。
3-9	授業評価が授業改善に活かされているか	3	週 1 回の教務会議及び年 2 回の講師会議を行い、授業評価に応じた教育内容・教育環境の改善を図り、カリキュラムの根幹を形成する。
3-10	国家試験等の指導体制は確立されているか	4	昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、国家試験対策を計画的に進め、合格率 100%を修める教育体制を確立させた。
[評価]	4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切		

基準4 学修成果

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
4-1	就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	4	主な就職先である消防職員として求められる公務員採用試験に対する模擬試験（専門業者委託）の強化、個人及び集団面接指導体制を整えている。新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し、「SPI試験」を強化している。また令和3年10月以降に予定されている職域拡大に関する救命士法改正により医療機関への就職拡大を見越した医療機関への就職指導も整え、全体的な就職率の向上が図れた。
4-2	中退率の低減が図られているか	3	常に学科教員、職員が会議によって、学生個々の状況を把握している。同時に学力低迷学生には補習講義を行い、定期的な学生への個人面談を行うことで問題点の明確化を図っている。 昨年度は「学生チューター制度」の先駆けとなる学生同士の教育内容の共有・指導が行われ、成績低迷者への精神的・学力的なアプローチが適切に行われた。 全体的には中退率は全国平均よりも低い状況である。
4-3	国家試験対策を推進し資格取得率の向上が図られたか	4	国家試験の難易度は年々上昇し、必修問題も高度化している。そこで個別学習、土曜日の補習講義などを行うことで基礎学力の向上を図り、国家試験対策を推進している。 昨年度は全員受験および全員合格という成果を残すことができた。
<p>[評価] 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切</p>			

根拠となる規定、資料等：文部科学省における「学生の中途退学や休学等の状況について」の資料

基準5 学生支援

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4	就職サポートセンターを主体とした情報提供及び指導を図り、公務員採用試験に対応する補習、受験願書の添削、面接指導などを定期的実施している。 また消防職員などの公務員職だけでなく民間企業に対する就職サポートも行っている。
5-2	父母との連絡は密に行われているか(特に未成年の場合)	3	本来であれば保護者会を年1回実施しているが新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的により、昨年度は開催を中止している。 しかし成績管理、出席管理、日常生活において問題を生じた学生に関しては保護者へ連絡し、情報共有とともに早期解決を行った。
5-3	卒業生への支援体制はあるか	3	卒業後の就職支援はインターネット上における情報公開を行っている。また国家試験不合格者に対しては通信教育及び聴講生制度によるサポートを実施している。
5-4	学生の生活指導・勉学指導がきちんと行われているか	4	問題点が明確化した段階で個別面談を行い、定期的な教務会議で教員同士による情報共有に努めている。 また成績管理表を作成し、「眼に見える成績」として国家試験に向けた自己認識と成績向上に必要な学習指導を随時実施している。
[評価] 4:適切 3: ほぼ適切 2.やや不適切 1.不適切			

基準6 教育環境

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	シミュレーション教育の資器材の新規設置を行い、学習環境の改善を図った。また新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした教育環境（クラスター管理）などを行い、感染者の発生を未然に防ぐことができた。
6-2	防災・安全対策（非常時の避難・誘導対策面等）はできているか。	3	新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、避難訓練は例年同様に問題なく行えた。また緊急時の飲食料を1学年分確保し、非常時の対策を整えた。
[評価] ※ 4:適切 3: ほぼ適切 2.やや不適切 1.不適切			

基準7 学生の募集と受け入れ

番号	点検項目	評価	点検項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
7-1	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取り組みが行われているか	3	新型コロナ禍により例年実施している高等学校への訪問による情報提供を十分に行うことができなかった。 そのため、指定校推薦や在校生の状況報告は郵送にて対応した。
7-2	学生募集活動は、適正に行われているか	4	時代のニーズに沿った多様な入学試験を実施している。 ① A0入試は書類審査（エントリーシート）と個人面接により判定を行っている。 ② 学校推薦入試、指定校推薦入試、社会人入試、一般入試においては小論文の採点基準を設け明確化し、判定している。また、一般入試の学力試験は科目の選択が可能になっている。 ③ 留学生には留学生特別入試で対応している。 入学試験の合否決済については、学科長より校長へ決裁書の申請を行っている。
7-3	学生募集において資格取得、就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4	国家試験合格率、就職（内定）率などの情報はホームページやパンフレット等で情報提供を行っている。
7-4	学生納付金は妥当なものとなっているか	4	近郊の競合校と比較してやや低めの設定となっている。
[評価] 4:適切 3:ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切			

上記点検項目の根拠となるもの

- ・学校案内、入学生募集要項
- ・ホームページ

基準8 財務

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	3	単年度でみればここ数年、財務状態はほぼ予定どおり推移していて事業活動収支は安定している。今後の施設設備拡充の為に計画的な積立が必要であり予定している。
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものか	4	令和2年度の事業活動収支状況について支出は予算内であり収支額は予算よりプラスになっており問題なく執行された。
8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	年間をとおして公認会計士の期中監査を12回、残高監査を5回、計算書類監査を2回受け、決算資料については監事監査を受けている。
[評価] 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切			

根拠資料

- ・令和2年度 事業活動収支計算書

基準9 法令等の遵守

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
9-1	法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	養成施設自己点検表に基づき点検し、改善をしている。内部監査は本校職員の監査員4名と行政書士1名（学外者）で、6月と11月に教学に関する事項を重点的に行った。監事監査規則を施行し、期中監事監査を11月に実施した。監査結果は理事会で報告し、学校全体で問題点の共有、対応策を協議しコンプライアンスの徹底を図っている。
9-2	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	建学の理念・目的、教育および管理・運営内容の全般について、自己点検・評価を実施し、改善を図っている。
9-3	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3	個人情報保護の基本方針として、情報セキュリティポリシーを定め、情報セキュリティを確保している。 個人情報の漏洩についての事故は発生していない。 情報機器の一部、紛失があり、教職員に対する情報保護に対する啓蒙活動が必要であるため研修会の実施を予定している。
[評価] 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切			

根拠資料

- ・令和2年度 事業報告書

基準10 社会貢献・地域貢献

番号	評価項目	評価	評価項目に対する現状認識・評価等およびその根拠、課題とその解決方法等
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	4	文部科学省推進事業「専修学校における先端技術利活用実証研究」のモデル校として先進技術の開発に貢献している。
10-2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。	3	新型コロナウイルス感染症の拡大防止からボランティア活動（いびがわマラソン救護支援活動など）は中止している。しかし高齢者救護活動などで地域社会に奉仕している。
[評価] 4:適切 3: ほぼ適切 2.やや不適切 1.不適切			